

新聞雜誌書籍刊賣業 平陽社

東京市京橋區南八丁堀一丁目二十六番地

振替貯金口座七四四



第八十號

毎月三回 五日十五日廿五日發行
定価一冊金一圓五厘外二郵税五厘
廣告料五號活字九行一頁金十五圓
發行所 福島縣石城郡平町白銀町二番地
電話 八二二

水産教育上の卑見(四)

警城中學校教諭 岡田毅三郎

乙本邦に於ける漁業の趨勢(下)

今や本邦漁業の趨勢は、従来の近海漁業より一段の進歩を來し、遠洋漁業に移りつつある。この進歩の時代は、今後三四十年を経過せし後に於ては、各縣の遠洋漁業の年々著しき進歩を來すものならん。況んや水産教育に於ては、一層の大發展を來すべきは明かである。然るに我が海産地方に於ては、水産教育機關すら成らず、本邦漁業の趨勢に即しては、誠に堪へざる勢なり。

丙本邦に於ては如何なる水産教育機關を設けざるべき乎

以上を論ずるが如く本邦に水産教育機關を設けざるは已に明かなり、然らば如何なる水産教育機關を設けざるべきかは、大に講究せざるべからず。本邦に於ける水産教育は、一方は農商務省の管轄に屬し、一方は文部省の管轄に屬し、兩府の狀態に在るものなれば、何れか一方に規定せざるべからず、今其機關を列記すれば左の如し

一、農商務省の管轄に屬するもの
府縣立水産試験所府縣立水産講習所
二、文部省の管轄に屬するもの
府縣立水産講習所は、二ヶ年以内にして水産に関する學術技術を講習する所にして、六ヶ月を一期として講習するも、一年を二期として講習するも便宜に設くるを得て、海岸地方に於ける漁業家の子弟を收容して短期の講習をなす等には便利なる水産教育機關なり、水産學校は中學校高等女學校と同程度にして、器械標本等多額の費用を要し、宛然一の中學校を設くるが如きものなり。

我福島縣に於て如何なる機關を設くるべきかといはば、水産學校を設くるより善きはなし、若手縣にては東海岸に完全なる縣立水産

石炭の話(三)

在石川 K. S. 生

一九〇〇、三池の炭田は東西一里南北三里に亘り、現今我國の炭田中産額の多い一尺である。炭層八枚、上部にあるは平均八尺の厚さにして、現今多く採掘せらる。炭質炭田は筑前豊前二國に跨りたる廣大なる地域に亘り、産額頗る多く、年産額五百萬噸以上我國の炭質中最高と稱せらる。

二、北海道、北陸炭田は日高國より天鹽國に亘れる豊饒なる炭田で、中にも石狩の炭田は最も有名で、東西五里、南北二十里に亘り、中にも夕張、内海が著名だ。

三、常陸、常陸豐城の東部に沿ひ、二十餘里に亘れる炭田で多くは褐炭である。炭質炭田に亘れる炭田で多くは褐炭である。炭質炭田に亘れる炭田で多くは褐炭である。

追分

飯盛山

南無阿彌陀佛とては雪に隠れぬ
十九士今日は時雨ればはははは
雪が降る會津に十せ古さるこ
雪が降る會津に十せ古さるこ
雪が降る會津に十せ古さるこ

平町に於ける短期の教育をなし、漸次卒業する危険甚だ多し、當局者たるもの嚴重なる取締を加ひ、人民をして毫髮も不安の念を起さざるを要するものなり。(終)

平町に於ける短期の教育をなし、漸次卒業する危険甚だ多し、當局者たるもの嚴重なる取締を加ひ、人民をして毫髮も不安の念を起さざるを要するものなり。(終)

小兒科診療
平町橋小橋路
市原醫院
院長 市原卯太郎

重多石炭
電話浪花(三八六番)

特約販賣店 東京市石町 森田十全堂

和洋菓子問屋
東京市日本橋區馬喰町四
田中喜十郎

印刷彫刻所
平町郡役所通
玉章堂
石川如泉

御筆 平町三丁目横町
吉野堂
百足善吉

遠藤齒科口腔病醫院
出張所 湯本佐波太館
四ツ倉字本町

精撰牛乳
配消乳質純良
配達完全
磐城平町北目町
磐城牛乳舎

財政の現態に就て (上)

在 京 比 佐 昌 平

已に一般、知るが如く、四十一年度の豫算は議會の討議する所となり其結果如何は直ちに國民全体の頭上に懸るもの...

さて、第一歳出に就て吟味せんが爲め戦後前と比較して見れば...

Table with columns for fiscal years (e.g., 四十一年度, 四十年度) and categories (e.g., 歳出総計, 歳入総計).

更に本年度の豫算歳出を四十年度のそれと比較するに、其詳細は内譯を熟視すれば...

更に本年度の豫算歳出を四十年度のそれと比較するに、其詳細は内譯を熟視すれば...

更に本年度の豫算歳出を四十年度のそれと比較するに、其詳細は内譯を熟視すれば...

更に本年度の豫算歳出を四十年度のそれと比較するに、其詳細は内譯を熟視すれば...

更に本年度の豫算歳出を四十年度のそれと比較するに、其詳細は内譯を熟視すれば...

町人 事

其後出生したるは 北目町山田新次郎四男清忠...

故中村富哉君の書簡(一) 在 奈 良 山 田 生

君人と爲り仕備に似たり、蓋其勇の存するあれは...

今般社會に於ては、同じ大海中に漕ぎ舟、若し針路の誤りあらば、相違なく...

北目町古岡新吾長女次子(十七日)三丁目馬目勝次郎長女次子...

北目町山田新次郎四男清忠(十五日)三丁目目酒井善兵衛六男(全)...

警備銀行營業成績

平町なる株式會社警備銀行の昨年度後半に於ける營業成績を...

平町町長 石城郡小名濱町長 山田長良の熱心多とす

北目町古岡新吾長女次子(十七日)三丁目馬目勝次郎長女次子...

北目町山田新次郎四男清忠(十五日)三丁目目酒井善兵衛六男(全)...

北目町山田新次郎四男清忠(十五日)三丁目目酒井善兵衛六男(全)...

北目町山田新次郎四男清忠(十五日)三丁目目酒井善兵衛六男(全)...

平商工會規則(つぎ)

第十九條 本會は學識者及び實業界に於ける功勞ある者...

第二十條 本會は學識者及び實業界に於ける功勞ある者...

第二十一條 本會は學識者及び實業界に於ける功勞ある者...

第二十二條 本會は學識者及び實業界に於ける功勞ある者...

第二十三條 本會は學識者及び實業界に於ける功勞ある者...

第二十四條 本會は學識者及び實業界に於ける功勞ある者...

種痘監督日割

石城郡役所にては郡内三警察署と交渉の上左の如く郡内各町村の種痘監督日割を定め...

町村 二月 町村 二月

町村 二月 町村 二月

町村 二月 町村 二月

町村 二月 町村 二月

町村 二月 町村 二月

相馬教育品展覽會

相馬教育品展覽會にては去五月より十日迄同郡舊行方々部の教育品展覽會を...

相馬教育品展覽會にては去五月より十日迄同郡舊行方々部の教育品展覽會を...

相馬教育品展覽會にては去五月より十日迄同郡舊行方々部の教育品展覽會を...

相馬教育品展覽會にては去五月より十日迄同郡舊行方々部の教育品展覽會を...

相馬教育品展覽會にては去五月より十日迄同郡舊行方々部の教育品展覽會を...

相馬教育品展覽會にては去五月より十日迄同郡舊行方々部の教育品展覽會を...

三村の食用農産物

昨四年度に於ける石城郡内湯本及び川内組合の食用及特用農産物産額は左の如く...

大豆 湯本村 田入村

大豆 湯本村 田入村

大豆 湯本村 田入村

大豆 湯本村 田入村

大豆 湯本村 田入村

天竺黄

放言子修學のため東都に上られし小言子代て天竺黄の筆を執る事と相成...

放言子修學のため東都に上られし小言子代て天竺黄の筆を執る事と相成...

放言子修學のため東都に上られし小言子代て天竺黄の筆を執る事と相成...

放言子修學のため東都に上られし小言子代て天竺黄の筆を執る事と相成...

放言子修學のため東都に上られし小言子代て天竺黄の筆を執る事と相成...

放言子修學のため東都に上られし小言子代て天竺黄の筆を執る事と相成...

無題録

伊坂平町長曰く平町は一昨年は二百三十戸昨年二百四十戸の増...

伊坂平町長曰く平町は一昨年は二百三十戸昨年二百四十戸の増...

伊坂平町長曰く平町は一昨年は二百三十戸昨年二百四十戸の増...

伊坂平町長曰く平町は一昨年は二百三十戸昨年二百四十戸の増...

伊坂平町長曰く平町は一昨年は二百三十戸昨年二百四十戸の増...

伊坂平町長曰く平町は一昨年は二百三十戸昨年二百四十戸の増...

湯本の屋上制限

湯本村大字湯本字三雨字天王崎字吹谷及宇等井の全部に明治三十九年一月...

湯本村大字湯本字三雨字天王崎字吹谷及宇等井の全部に明治三十九年一月...

湯本村大字湯本字三雨字天王崎字吹谷及宇等井の全部に明治三十九年一月...

湯本村大字湯本字三雨字天王崎字吹谷及宇等井の全部に明治三十九年一月...

湯本村大字湯本字三雨字天王崎字吹谷及宇等井の全部に明治三十九年一月...

湯本村大字湯本字三雨字天王崎字吹谷及宇等井の全部に明治三十九年一月...

郡參事會

石城郡にては去十月十日より同郡參事會を開き...

石城郡にては去十月十日より同郡參事會を開き...

石城郡にては去十月十日より同郡參事會を開き...

石城郡にては去十月十日より同郡參事會を開き...

石城郡にては去十月十日より同郡參事會を開き...

石城郡にては去十月十日より同郡參事會を開き...

郡參事會

石城郡にては去十月十日より同郡參事會を開き...

石城郡にては去十月十日より同郡參事會を開き...

石城郡にては去十月十日より同郡參事會を開き...

石城郡にては去十月十日より同郡參事會を開き...

石城郡にては去十月十日より同郡參事會を開き...

石城郡にては去十月十日より同郡參事會を開き...

郡參事會

石城郡にては去十月十日より同郡參事會を開き...

石城郡にては去十月十日より同郡參事會を開き...

石城郡にては去十月十日より同郡參事會を開き...

石城郡にては去十月十日より同郡參事會を開き...

石城郡にては去十月十日より同郡參事會を開き...

石城郡にては去十月十日より同郡參事會を開き...

郡參事會

石城郡にては去十月十日より同郡參事會を開き...

石城郡にては去十月十日より同郡參事會を開き...

石城郡にては去十月十日より同郡參事會を開き...

石城郡にては去十月十日より同郡參事會を開き...

石城郡にては去十月十日より同郡參事會を開き...

石城郡にては去十月十日より同郡參事會を開き...

郡參事會

石城郡にては去十月十日より同郡參事會を開き...

石城郡にては去十月十日より同郡參事會を開き...

石城郡にては去十月十日より同郡參事會を開き...

石城郡にては去十月十日より同郡參事會を開き...

石城郡にては去十月十日より同郡參事會を開き...

石城郡にては去十月十日より同郡參事會を開き...

郡參事會

石城郡にては去十月十日より同郡參事會を開き...

石城郡にては去十月十日より同郡參事會を開き...

石城郡にては去十月十日より同郡參事會を開き...

石城郡にては去十月十日より同郡參事會を開き...

石城郡にては去十月十日より同郡參事會を開き...

石城郡にては去十月十日より同郡參事會を開き...

郡參事會

石城郡にては去十月十日より同郡參事會を開き...

石城郡にては去十月十日より同郡參事會を開き...

石城郡にては去十月十日より同郡參事會を開き...

石城郡にては去十月十日より同郡參事會を開き...

石城郡にては去十月十日より同郡參事會を開き...

石城郡にては去十月十日より同郡參事會を開き...

郡參事會

石城郡にては去十月十日より同郡參事會を開き...

石城郡にては去十月十日より同郡參事會を開き...

石城郡にては去十月十日より同郡參事會を開き...

石城郡にては去十月十日より同郡參事會を開き...

石城郡にては去十月十日より同郡參事會を開き...

石城郡にては去十月十日より同郡參事會を開き...

郡參事會

石城郡にては去十月十日より同郡參事會を開き...

石城郡にては去十月十日より同郡參事會を開き...

石城郡にては去十月十日より同郡參事會を開き...

石城郡にては去十月十日より同郡參事會を開き...

石城郡にては去十月十日より同郡參事會を開き...

石城郡にては去十月十日より同郡參事會を開き...

郡參事會

石城郡にては去十月十日より同郡參事會を開き...

石城郡にては去十月十日より同郡參事會を開き...

石城郡にては去十月十日より同郡參事會を開き...

石城郡にては去十月十日より同郡參事會を開き...

石城郡にては去十月十日より同郡參事會を開き...

石城郡にては去十月十日より同郡參事會を開き...

郡參事會

石城郡にては去十月十日より同郡參事會を開き...

石城郡にては去十月十日より同郡參事會を開き...

石城郡にては去十月十日より同郡參事會を開き...

石城郡にては去十月十日より同郡參事會を開き...

石城郡にては去十月十日より同郡參事會を開き...

石城郡にては去十月十日より同郡參事會を開き...

郡參事會

石城郡にては去十月十日より同郡參事會を開き...

石城郡にては去十月十日より同郡參事會を開き...

石城郡にては去十月十日より同郡參事會を開き...

石城郡にては去十月十日より同郡參事會を開き...

石城郡にては去十月十日より同郡參事會を開き...

石城郡にては去十月十日より同郡參事會を開き...

郡參事會

石城郡にては去十月十日より同郡參事會を開き...

石城郡にては去十月十日より同郡參事會を開き...

石城郡にては去十月十日より同郡參事會を開き...

石城郡にては去十月十日より同郡參事會を開き...

石城郡にては去十月十日より同郡參事會を開き...

石城郡にては去十月十日より同郡參事會を開き...

小説 五十三番 (上)

民法のノットに米を入れ終つて、大きな欠
味を一つ、ナイと立ち上る、六疊の座敷を
ぐるぐると廻り、壁にかけた子供の繪が
眼につく、國の我が兒を想ひ出す、自分の
少年時代を追憶する、いろ／＼な感の頭を
中で走馬燈のやうにかけめぐる、何といふ
事なしにうろ覚えの讃美歌を口吟む、もう
日は暮れ際だ、一つひねれば明るくなる電
燈も面倒くさい、薄暗がりでも歌ふいつも
歌ふのは五十三番とまづける、節が面白
いからでもない、文句が気に入らなからでも
ない、ただ歌ふのだ、歌つて居る中に乾度
同じ聯想が湧いてくる、其聯想がたし
さにかゝる、
めぐみの光は、わが行きなやむ、
やみ路をせせり、神は愛なり。
我等も愛せん、愛のみかみを。
二年前であつたか、三年前であつたか、そ
れすら思ひ出さぬ、學問と云ふ超越的な
物に浮身をやつして居る自分は、時間や空
間を度外視して、東洋と西洋、過去と現
在、學問は時と處に關せず成立つ、自分
の空想も、本郷でも成立つ、平でも成立つ
小名濱でも成立つ、一校さんと云ふ可愛
い娘があつた、自分の幼馴染である、戀中
はない、其の一枝さんに三年前にめぐり
合ふた、其時一緒に歌つたのがこの五十三
番である、歌は極めて幼稚だ、調子からい
つても、詞からいつても、併し其子供らし
い歌を、二人共、子供にかへつて、大空に
聲ひよかせて歌ふのは面白い、一枝さんは
自分と幼なじみの竹ちゃんと呼ぶ、竹ちゃん
と呼ばれるのはうれい、河原さん、河原
君、河原氏、何れも有難くない、河原竹之
助殿、裁判所の呼出でもなければまあこん
な事はない、竹、竹ちゃん、竹坊、自分は
幼名を呼んで呉る人のないのを悲しく思ふ
竹ちゃん、竹ちゃん、竹坊が竹之助と
なつて行く毎に、自分は冥土へ引張られつ
ゝあるのだ、世の中は面白い、此面白い世

和洋砂糖 直輸入 増田製粉 特約大販賣
平町字田町 羽岡醫院
皮産科婦人科専門 皮膚病花柳病専門
赤煉瓦屋根瓦 佐々木忠衛門 佐々木煉製 佐々木製 佐々木製
平町車場前 北郷醫院 婦人科診療
特約販賣店 篠塚商店
米大國博覽會 元造 羽成卯兵衛
領受牌會覽博國內回五第 標商錄登 本日 運開 油醬上最

和洋砂糖 直輸入 増田製粉 特約大販賣
平町字田町 羽岡醫院
皮産科婦人科専門 皮膚病花柳病専門
赤煉瓦屋根瓦 佐々木忠衛門 佐々木煉製 佐々木製 佐々木製
平町車場前 北郷醫院 婦人科診療
特約販賣店 篠塚商店
米大國博覽會 元造 羽成卯兵衛
領受牌會覽博國內回五第 標商錄登 本日 運開 油醬上最

和洋砂糖 直輸入 増田製粉 特約大販賣
平町字田町 羽岡醫院
皮産科婦人科専門 皮膚病花柳病専門
赤煉瓦屋根瓦 佐々木忠衛門 佐々木煉製 佐々木製 佐々木製
平町車場前 北郷醫院 婦人科診療
特約販賣店 篠塚商店
米大國博覽會 元造 羽成卯兵衛
領受牌會覽博國內回五第 標商錄登 本日 運開 油醬上最

和洋砂糖 直輸入 増田製粉 特約大販賣
平町字田町 羽岡醫院
皮産科婦人科専門 皮膚病花柳病専門
赤煉瓦屋根瓦 佐々木忠衛門 佐々木煉製 佐々木製 佐々木製
平町車場前 北郷醫院 婦人科診療
特約販賣店 篠塚商店
米大國博覽會 元造 羽成卯兵衛
領受牌會覽博國內回五第 標商錄登 本日 運開 油醬上最

和洋砂糖 直輸入 増田製粉 特約大販賣
平町字田町 羽岡醫院
皮産科婦人科専門 皮膚病花柳病専門
赤煉瓦屋根瓦 佐々木忠衛門 佐々木煉製 佐々木製 佐々木製
平町車場前 北郷醫院 婦人科診療
特約販賣店 篠塚商店
米大國博覽會 元造 羽成卯兵衛
領受牌會覽博國內回五第 標商錄登 本日 運開 油醬上最

和洋砂糖 直輸入 増田製粉 特約大販賣
平町字田町 羽岡醫院
皮産科婦人科専門 皮膚病花柳病専門
赤煉瓦屋根瓦 佐々木忠衛門 佐々木煉製 佐々木製 佐々木製
平町車場前 北郷醫院 婦人科診療
特約販賣店 篠塚商店
米大國博覽會 元造 羽成卯兵衛
領受牌會覽博國內回五第 標商錄登 本日 運開 油醬上最

和洋砂糖 直輸入 増田製粉 特約大販賣
平町字田町 羽岡醫院
皮産科婦人科専門 皮膚病花柳病専門
赤煉瓦屋根瓦 佐々木忠衛門 佐々木煉製 佐々木製 佐々木製
平町車場前 北郷醫院 婦人科診療
特約販賣店 篠塚商店
米大國博覽會 元造 羽成卯兵衛
領受牌會覽博國內回五第 標商錄登 本日 運開 油醬上最

和洋砂糖 直輸入 増田製粉 特約大販賣
平町字田町 羽岡醫院
皮産科婦人科専門 皮膚病花柳病専門
赤煉瓦屋根瓦 佐々木忠衛門 佐々木煉製 佐々木製 佐々木製
平町車場前 北郷醫院 婦人科診療
特約販賣店 篠塚商店
米大國博覽會 元造 羽成卯兵衛
領受牌會覽博國內回五第 標商錄登 本日 運開 油醬上最

和洋砂糖 直輸入 増田製粉 特約大販賣
平町字田町 羽岡醫院
皮産科婦人科専門 皮膚病花柳病専門
赤煉瓦屋根瓦 佐々木忠衛門 佐々木煉製 佐々木製 佐々木製
平町車場前 北郷醫院 婦人科診療
特約販賣店 篠塚商店
米大國博覽會 元造 羽成卯兵衛
領受牌會覽博國內回五第 標商錄登 本日 運開 油醬上最

和洋砂糖 直輸入 増田製粉 特約大販賣
平町字田町 羽岡醫院
皮産科婦人科専門 皮膚病花柳病専門
赤煉瓦屋根瓦 佐々木忠衛門 佐々木煉製 佐々木製 佐々木製
平町車場前 北郷醫院 婦人科診療
特約販賣店 篠塚商店
米大國博覽會 元造 羽成卯兵衛
領受牌會覽博國內回五第 標商錄登 本日 運開 油醬上最

和洋砂糖 直輸入 増田製粉 特約大販賣
平町字田町 羽岡醫院
皮産科婦人科専門 皮膚病花柳病専門
赤煉瓦屋根瓦 佐々木忠衛門 佐々木煉製 佐々木製 佐々木製
平町車場前 北郷醫院 婦人科診療
特約販賣店 篠塚商店
米大國博覽會 元造 羽成卯兵衛
領受牌會覽博國內回五第 標商錄登 本日 運開 油醬上最

和洋砂糖 直輸入 増田製粉 特約大販賣
平町字田町 羽岡醫院
皮産科婦人科専門 皮膚病花柳病専門
赤煉瓦屋根瓦 佐々木忠衛門 佐々木煉製 佐々木製 佐々木製
平町車場前 北郷醫院 婦人科診療
特約販賣店 篠塚商店
米大國博覽會 元造 羽成卯兵衛
領受牌會覽博國內回五第 標商錄登 本日 運開 油醬上最

和洋砂糖 直輸入 増田製粉 特約大販賣
平町字田町 羽岡醫院
皮産科婦人科専門 皮膚病花柳病専門
赤煉瓦屋根瓦 佐々木忠衛門 佐々木煉製 佐々木製 佐々木製
平町車場前 北郷醫院 婦人科診療
特約販賣店 篠塚商店
米大國博覽會 元造 羽成卯兵衛
領受牌會覽博國內回五第 標商錄登 本日 運開 油醬上最

和洋砂糖 直輸入 増田製粉 特約大販賣
平町字田町 羽岡醫院
皮産科婦人科専門 皮膚病花柳病専門
赤煉瓦屋根瓦 佐々木忠衛門 佐々木煉製 佐々木製 佐々木製
平町車場前 北郷醫院 婦人科診療
特約販賣店 篠塚商店
米大國博覽會 元造 羽成卯兵衛
領受牌會覽博國內回五第 標商錄登 本日 運開 油醬上最

和洋砂糖 直輸入 増田製粉 特約大販賣
平町字田町 羽岡醫院
皮産科婦人科専門 皮膚病花柳病専門
赤煉瓦屋根瓦 佐々木忠衛門 佐々木煉製 佐々木製 佐々木製
平町車場前 北郷醫院 婦人科診療
特約販賣店 篠塚商店
米大國博覽會 元造 羽成卯兵衛
領受牌會覽博國內回五第 標商錄登 本日 運開 油醬上最

新聞雜誌 書籍卸賣業 平陽社
東京市京橋區南八丁堀一丁目二十六番地
振替貯金口座七四四
毎月三回五日十五日廿五日發行
定額一部金一袋五厘外一郵税五厘
廣告料五號活字十九字一行情十五圓
發行部 福島縣石城郡平町字白銀町二番地
印刷部 福島縣石城郡平町字白銀町二番地

和洋砂糖 直輸入 増田製粉 特約大販賣
平町字田町 羽岡醫院
皮産科婦人科専門 皮膚病花柳病専門
赤煉瓦屋根瓦 佐々木忠衛門 佐々木煉製 佐々木製 佐々木製
平町車場前 北郷醫院 婦人科診療
特約販賣店 篠塚商店
米大國博覽會 元造 羽成卯兵衛
領受牌會覽博國內回五第 標商錄登 本日 運開 油醬上最